

受付	令和 6年 2月 20日
	午前・ <u>午後</u> 3時 53分

一 般 質 問 通 告 書

令和 6年 2月 20日

高山村議会議長 西原 澄夫 様

高山村議会議員 黒岩 清道

質 問 事 項	質 問 の 趣 旨
1、高山村の大災害の防災について	<p>近年各地で、大型化する台風やゲリラ豪雨、火山噴火や、今年起きた能登半島地震の震度7クラスの地震など、大きな自然災害がおきています。村では、地区独自で避難経路や、避難のタイミングを記載した防災マップが話し合われています。しかし、災害はいつ起きるか分かりません。もしも、能登半島地震の様な震度7クラスが高山村で発生したら、土砂崩れや橋の崩落で孤立地区が起き、避難所の不足など、多くの課題かあると思います。想定外を少なくする防災は必要と考えます。そこで、4点ほど質問をします。</p>
	質 問 要 旨 と 質 問
	<p>①避難所や倉庫のカギは職員が開けると、以前回答されましたが、能登半島地震では、9割の避難所ではガラスを割って入ったと聞きました。また、小中学校の体育館の照明はコインが必要ですが、対策を検討していますか。</p> <p>②避難所は、避難当日の運営、3日目からの運営、長期避難の運営と、運営の仕方が変わると言われています。避難所運営委員会を、設置する市町村の動きがありますが、村での設置や講習は考えていますか。</p> <p>③避難所では、水と電気とトイレが一番の問題になると言われています。重く電源が必要なトイレではなく、発泡スチロールの軽いトイレも今はあります。ライフラインとトイレの対策と検討はしていますか。</p> <p>④以前から、避難所不足と言われています。本来なら公民館が、避難所や災害本部の役割を果たすはずですが、築45年ほどで老朽化や不具合がおきている現状です。耐震診断も十数年前ですし、能登半島地震規模が発生したら不安です。公民館の長寿命化の改修費が5億円と出ましたが、一度立ち止まって、予算を抑えた平屋の講堂に建て替えるなど、役場周辺の30年40年先を見据えた、村作りの検討が必要と考えますが</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。

質問事項	質問の趣旨
2、地域おこし協力隊について	<p>地域おこし協力隊は、地域外の斬新な視点から、地域協力活動を行うことにより、地域の活性化に貢献する、自治体にとってメリットの大きい制度ですが、地域と協力しての活動が良く見えないのですが、そこで、2点ほど質問をします。</p>
	<p>質問要旨と質問</p>
	<p>①バス停の絵をリニューアルしましたが、地域との協力、特に小中学校の子ども達と一緒に、地域の思いと技術や楽しさを、共有しながら作り上げる事が必要だったと思うのですがいかがでしょうか。</p> <p>②高山村でも、産業振興課と移住定住係に、合わせて3名の協力隊員が在籍していますが、今まで住民や地域との協力活動の実績と、定住も含めた、今後の活動計画をお聞かせ下さい。</p>

※ 質問の趣旨・要旨は、わかりやすく記載するようご配慮ください。